



平成31年 2月の保育園だより

坂みみょう保育園

『節分・豆まき』

鬼は外！福は内！

節分とは季節の変わり目の意味で、立春、立夏、立秋、立冬の前日の事を言います。

保育園では、西側地区の鬼面をお借りして、職員が鬼に扮し、心も体も元気な子に成長するように願いながら豆まきをします。“泣き虫鬼”“意地悪鬼”“怒りんぼ鬼”を追い出そうとこの日は、ちょっぴり怖いけど子ども達は必死です。

鬼の嫌いな物とされている、鰯の頭（給食献立は鰯のかば焼き）、柊の葉、豆等、の助けを借りながら、今年はどんな豆まきが展開されるでしょうか。

節分の次の日は立春。暦の上では冬が終わり、春が近づいていますよという意味があるようです。季節の変化を感じながら平穏無事、無病息災をお祈りしたいものです。



幼保連携型認定こども園移行の保護者説明会

に（1/12・土）たくさんのご参加とご意見をありがとうございました。保育理念、方針など今までと変わらない部分も含め、利用の仕方や手続きなどに一部変更の部分など記載した『坂みみょうこども園入園のしおり』は、在園児の保護者の皆様にも2月中に配布できる予定です。

配布後、分からないこと等ありましたら園長までお問い合わせください。

学びの質

～難しい事にトライすることが面白いという学びにつながる～

ここのところ連日のように虐待死のニュースを耳にしますが、昨年3月に東京都目黒区で児童虐待によって船戸結愛（ゆあ）ちゃん（5歳）が、継父や実母に食事を与えられず、虐待を受け、衰弱し肺炎による敗血症で死亡した事件はまだまだ記憶に残る痛ましい事件です。

【残されたノートの言葉より】

ママ
もうパパとママにいわれなくても
しっかりとじぶんから きょうよりも
もっと あしたはできるように
するから
もうおねがいゆるして
ゆるしてください おねがいします
ほんとうにもうおんなじことは
しません ゆるして
きのうぜんぜんできなかったこと
これまでまいにち
やってきたことをなおす
これまでどんだけあほみたいに
あそんだか
あそぶってあほみただからやめる
もうぜったいぜったいやらないから
ぜったいやくそくします
もう あしたはぜったいやるんだぞと
おもって いっしょうけんめい
やるぞ

小学校に入学する前の結愛ちゃんは、自分で目覚まし時計をセットし、毎朝4時に起床。躰という名の下、寒く暗い部屋でひらがなの練習をさせられていたということです。

結愛ちゃんは5歳で文字も書き、自分の思いも文章にできる力もあります。文字を書くことで思いを伝え、表現する喜びを共有することも学べたはずですが。

あそびって何？あそびってあほみたいなことではなく、あそびは楽しいものだと感じることもできたはずなのに…。

保育園の中で、0歳から6歳までの子

ども達を見ていると生活そのものがあそびであり、あそびそのものが生活であることを実感しています。保護者の皆様や地域の皆様、学校関係者や行政関係者に、保育園の子ども達が、あそびや生活を通して、たくさん学びをしている実態をもっともって伝えて行かなければならないと思っています。

乳幼児のあそびは、教えることではなく自ら学んでいく過程であり、それを支える保育者との応答関係により、更なる学びへの意欲が生まれる環境が大切です。

赤ちゃん達が、大きな箱の上下左右、色いろな角度から眺めて不思議を共有している学び、小さな穴に布を入れたり出したりしながら時には出てこない布に腹を立てる姿の中にも学びがあり、傍にいる保育者とその思いや感情を共有していくことを大切にしていかなければなりません。

先月幼児さんは、お正月の伝承あそびやルールのあるあそびに夢中になっていました。手作り凧を地面につけないように走り方を工夫したり、こま回しの紐の巻き方や投げ方を友だちと競い合う姿も見られました。けん玉に夢中の年長児さんもいます。一度、成功体験をすると色いろな技に挑戦したくなり、どんどん技は進化していきました。もちろんたくさんの技を習得することも大切なことですが、周りの友達から認められることで、達成感は頂点に達しているようにも見えました。

少し難しいことにトライすることが、面白いと感じることにつながる学びこそ、次の挑戦へとつながり、生きる力の基礎となる深い学びに向かうことになるでしょう。つまり生活習慣の自立にしても、あそびにしても、自らが学んでいく姿を側にいる大人が受容し、勇気付けをしていくことで、学びの質を高めることにつながるのです。

本年度最後の保育参観も開催する予定です。子ども達の学びの質にも目を向けながら、成長発達を確認できる場になればうれしいです。（園長 倉本弘子）

保育参観・家庭教育学級

今年度最後の保育参観を下記の日程で開催いたします。子ども達の成長発達を生活やあそびを通して確認できる場となることを願っています。ご家族揃ってご参観ください。

また、坂小学校校長 正岡秀史先生の講演会『小学校入学前の家庭教育に望むこと』も予定しておりますので、ご参加をお待ちしております。未入園児の託児には、事前申し込みが必要です。（2/12・火まで・別紙参照）

日時：平成31年2月16日（土）

保育参観

午前9時00分～10時20分

家庭教育学級講演会

午前10時30分～11時30分

次年度保護者会さくらんぼ会役員紹介

11時40分～正午

場所：坂みみょう保育園 2Fホール

※なお土曜日保育希望の方は通常保育です。

家庭教育学級、保護者会開催中は、給食を提供します。幼児は主食のみ持参させてください。

入園説明会・新入児面接

日時：平成31年2月26日（火）

午前9時30分～午後16時まで

の予定で、入園説明会を開催いたします。2月中旬頃に案内状を送付いたしますので、入園予定の皆様は案内に記入された時間に保育園の方にお越しください。

坂小学校入学体験（年長児）

日時：平成31年2月28日（木）

保育園から坂小学校を訪問し、体験入学をさせていただきます。